



2022年4月27日

各 位

上場会社名 日本鑄鉄管株式会社
代表者名 代表取締役社長 日下 修一
(コード番号 5612)
問合せ先責任者 取締役(総務担当) 大木 勝裕
(TEL 03-3546-7675)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当について決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件につきましては2022年6月21日開催予定の第118回定時株主総会に付議する予定です。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想	前期実績
基準日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たり配当金	22円00銭	20円00銭	40円00銭
配当金の総額	70百万円	—	128百万円
効力発生日	2022年6月22日	—	2021年6月21日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、上下水道・ガス事業といった公共インフラを対象とした事業展開をしており、「あたりまえ」を継続的にお届けすることを会社の使命としていることから、長期的かつ安定的な経営基盤の確立を重要視しております。一方、将来にわたるさらなる収益力確保に向けて、管路DB方式による工事部門への進出等周辺事業への展開や新商品開発といった「管路分野のInnovative All in ワンストップ企業」の実現のための資金投下も考慮に入れた上での株主各位への安定的な配当維持を基本方針としております。

この基本方針に則り、2021年度第1四半期決算発表の際には、その時点の業績予想を踏まえ、配当予想を1株あたり20円としておりましたが、今般、2022年3月期の業績（親会社株主に帰属する当期純利益236百万円）が得られたことを踏まえ、従来から指針としております30%程度の配当性向から算定し、期末配当を1株あたり22円といたします（配当性向29.9%）。

以 上